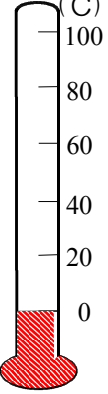
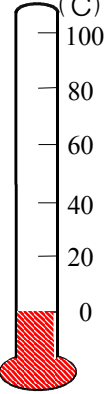
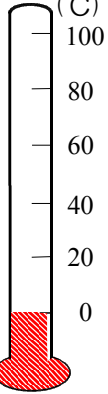
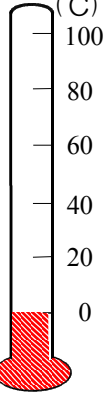
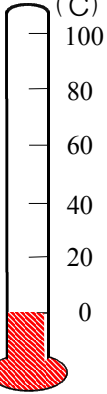
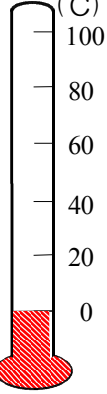
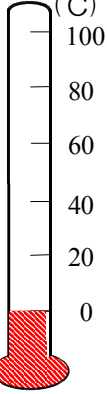


① 怒りについて考えよう<小学校>

ワークシート ()年()組()号 名前()

1. 自分の怒りの温度を測ってみましょう。
 あなたは、次のようなときどのくらい怒りを感じますか。怒りの温度計に、色をぬりましょう。
 イライラしていないときの温度を0℃、怒りが爆発するときの温度を100℃とします。

						
例 家の人から「勉強しなさい」と言われた。 今から勉強しようと思っていたのに、	① 授業中、周りの人のおしゃべりの声が大きくて、先生の声が聞き取りづらい。	② 友だちから、自分の悪いところを面と向かってはつきり言われた。	③ 自分が大切にしていた物を、自分の不注意でこわしてしまった。	④ 家の人と前から約束していたのに、それを守ってもらえなかった。	⑤ 自分はちゃんと列にならんでいるのに、友だちがわりこんできた。	⑥ 自分は悪くないのに、先生から誤解されてしまった。

2. 怒りの温度を友だちとくらべてみて、気づいたことや感じたことを書きましょう。

① 怒りについて考えよう<小学校>

ふりかえりシート

()年()組()号 名前()

○今日の学習をふりかえりましょう。(当てはまるものを○で囲みましょう)

(1) 学習に進んで参加することができましたか？

できた だいたいできた あまりできなかった できなかった

(2) 自分の怒りの温度計を作ることができましたか？

できた だいたいできた あまりできなかった できなかった

(3) 怒りの温度は人それぞれちがうことが分かりましたか？

分かった だいたい分かった あまり分からなかった 分からなかった

(4) 今日学習したことを、これからの生活に生かしていきたいと思えますか？

思う 少し思う あまり思わない 思わない

(4)で選んだ理由をくわしく書いてください。

(5) 今日の学習の気づきや感想を書きましょう。
